

令和 7 年度 実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード) 37-FE320-03-10-10

建設工事名 令和7年度（市単）岡部町野田沢地内（寺替戸）治山工事

路線箇所名 建設工事箇所 藤枝市 岡部町野田沢 地内

建設工事金額

工 期 令和 8 年 8 月 3 1 日限り 週休2日推進工事補正（月単位の週休2日（合計））

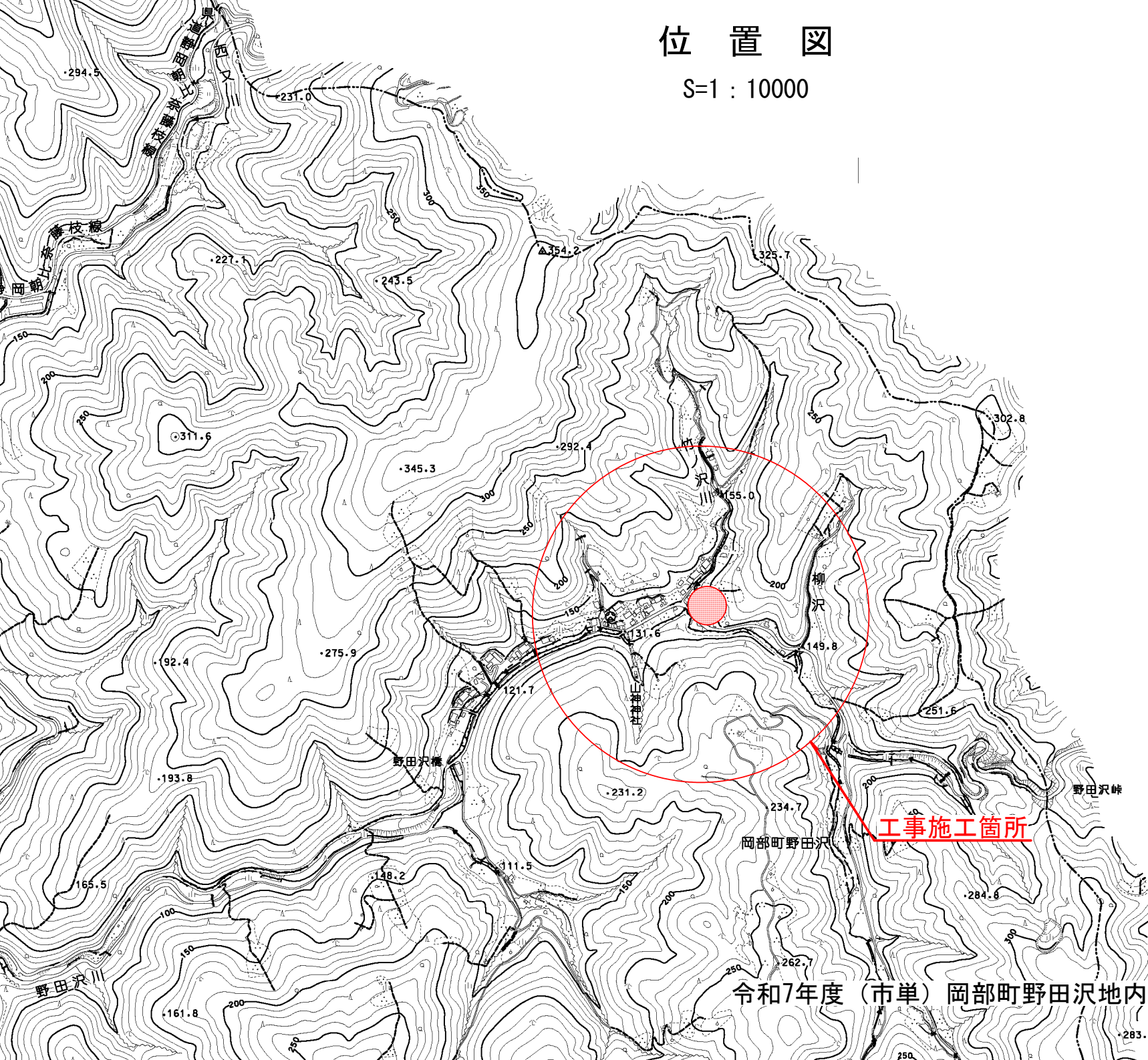
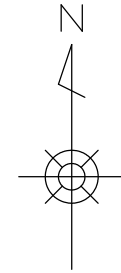
建設工事概要	施工延長	33	m
	コンクリート吹付工	56	m ²
	鉄筋挿入工	42	本
	もたれ式擁壁	1	式
	簡易吹付砕工	109	m ²
	現場打水路工	27	m

歩掛・単価適用年度 令和 7 年 1 2 月 基本単価 令和 7 年 1 2 月 地区コード 220 地区

起 終 点 指 定 ⇔

位置図

S=1 : 10000



葵 区

工事施工箇所

令和7年度（市単）岡部町野田沢地内（寺替戸）治山工事

請 負 費 構 成 表

項 目 名	単 位	数 量	金 額	備 考
(1) 工事価格				
(2) ・工事原価				
(3) ・ ・ ・ 直接工事費	式			
(4) ・ ・ ・ 間接工事費				
(5) ・ ・ ・ ・ 共通仮設費				
(6) ・ ・ ・ ・ ・ 共通仮設費（積上分）	式			
(7) ・ ・ ・ ・ ・ 共通仮設費（率分）	%			
(8) ・ ・ ・ ・ 現場管理費	%			
(9) ・ 一般管理費等	%			
(1 0) 純工事費				
(1 1) 処分費				
工種区分名称				治山・地すべり防止工事
地域特性区分				地域補正しない
一般管理費等補正				金銭的保証を必要とする

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 鉄筋挿入工	本	42			コメント行
- もたれ式擁壁	式	1			コメント行
- 現場打水路工	m	27			コメント行
- 山腹工	式	1			
-- 治山土工	式	1			
--- 残土処理工	式	1			
---- 残土運搬・処分	m ³	89			M0001 第 1号表 数量コードZ10
--- 法面整形工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 切土法面整形（人力） 礫質土	m ²	109			第 3号表
-- 法面工	式	1			
--- 吹付工	式	1			
---- 法面工（コンクリート吹付） 枠内吹付工	m ²	56			M0020 第 4号表
---- 鉄筋金網	t	0.44			
--- 法枠工	式	1			
---- (A)簡易吹付枠 ソイルクリート工法 Aタイプ	m ²	58			M0017 第 7号表
---- (B)簡易吹付枠 ソイルクリート工法 Aタイプ	m ²	51			M0017 第 7号表
--- 鉄筋挿入工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 鉄筋挿入工 SD工法（無足場）	式	1			M0018 第 18号表
-- 擁壁工	式	1			
--- 作業土工	式	1			
---- 掘削	m ³	40			SP 1号表 数量コードE10
--- 現場打擁壁	式	1			
---- もたれ式擁壁	式	1			M0002 第 26号表
-- 排水構造物工	式	1			
--- 作業土工	式	1			
---- 床掘り	m ³	10			SP 6号表 数量コードE20

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 埋戻し	m ³	7			M0019 第 28号表 数量コードD10
--- 側溝工	式	1			
---- (A) 現場打側溝	m	15			M0004 第 29号表
---- (B) 現場打側溝	m	12			M0006 第 32号表
---- 平コンクリート	m ³	0.2			SP 4号表
---- 間詰コンクリート	m ³	0.6			SP 12号表
-- 構造物撤去工	式	1			
---- 構造物とりこわし(無筋構造物)	m ³	5			第 33号表
---- 無筋コンクリート殻運搬・処分	m ³	5			M0007 第 34号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 構造物とりこわし（鉄筋構造物）	m ³	6			第 35号表
---- 有筋コンクリート運搬・処分	m ³	6			M0008
---- 構造物切断	m	14			第 36号表
---- 舗装版切断	m	19			SP 15号表
---- 濁水運搬・処分	式	1			SP 16号表
-- 仮設工	式	1			第 37号表
--- 仮設工	式	1			
---- 仮設道路工	式	1			M0010
---- (A) 仮設モルタル吹付け 吹付厚：5 c m	m ²	53			第 39号表
					第 50号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- (B) 仮設モルタル吹付け 吹付厚：5 c m	m ²	4			第 50号表
直接工事費計					
工種区分 治山・地すべり防止工事					
共通仮設費（率） (地域補正しない)	式	1			
運搬費					M0014
	式	1			第 51号表
準備費					M0015
	式	1			第 53号表
技術管理費 見積					M0021
	式	1			第 60号表
共通仮設費計					
純工事費計					

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費 (地域補正しない)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					
消費税相当額	式	1			
請負工事費					

MOOO1					
残土運搬・処分					
第 1号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 DT:2t 土質:砂・砂質土・粘性土・礫質土 運搬距離:12.6km	m3	10			第 2号表
処分費 美和砕石(株) 静岡市葵区西ヶ谷433-6	m3	12			
計					

ダンプトラック運搬 DT:2t 土質:砂・砂質土・粘性土・礫質土 運搬距離:12.6km 第 2号表					
金	円	10 m3 当り			
積	算	項	目	単位	数量
ダンプトラック 運搬					
2t積 損料割増なし 普通					
				時間	
計					
単価					
				m3	

1, #等:諸経費等対象額

ダンプ車種=2t, 土質区分=砂・砂質土・粘性土・礫質土, 積込機械=人力, 係数=5.3, 片道運搬距離=12.6km

切土法面整形 (人力) 礫質土						第 3号表
金 円 100 m2 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員						1
		人				
土木一般世話役						1
		人				
諸 雑 費						
		%				
計						
単価						
		m2				

1, #等:諸経費等対象額

土質区分=礫質土, 難易補正区分=補正無し, 職種区分=普通作業員

MOO20

法面工 (コンクリート吹付)
枠内吹付工

第 4号表

金 円 10 m2 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
・法面工 (モルタル、コンクリート吹付工) 枠内吹付工 コンクリート吹付工 厚15cm	m2	10			第 5号表
・ラス張工 枠内吹付 施工規模：100m2未満	m2	10			第 6号表
計					

・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 コンクリート吹付工 厚15cm					
第 5号表					
金	円	1 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
法面工（コンクリート吹付工） 厚15cm		m2	1		1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
〔加算率：S〕 100m2未満		%			
〔補正係数：K2〕 枠内吹付の場合		X			
補正後市場単価		m2	1		2
計（合計金額対象外を除く）					

1, #等：諸経費等対象額

作業区分・規格仕様=コンクリート吹付工 厚15cm, 施工規模=100m2未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 吹付区分=枠内吹付工, 遠隔地割増=無

・ラス張工
枠内吹付 施工規模：100m2未満

第 6号表

金 円 1 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
吹付枠工（ラス張工） 法面清掃、ラス、アンカーピン		m2	1		
[補正係数：週休2日補正]		X			
[加算率：S] 100m2未満		%			
補正後市場単価		m2	1		
計（合計金額対象外を除く）					

市場単価（基本額）[合計金額対象外]

1

2

1, #等:諸経費等対象額

施工規模=100m2未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 吹付区分=枠内吹付, 遠隔地割増=無

MOO17					
簡易吹付枠 ソイルクリート工法 Aタイプ					
第 7号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ラス張工					T0004
	m2	100			第 8号表
鉄筋加工・組立工					T0005
	kg	93.15			第 10号表
組立枠設置工					T0006
	個	125			第 11号表
交点アンカー打設工					T0007
	本	69			第 12号表
枠吹付工					T0008
	m3	3.31			第 13号表
NAF-6モルタル吹付工 t=8cm					T0010
	m2	56.3			第 16号表
計					

T O O O 4		ラス張工				第 8号表	
金	円	100 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
・ラス張工 枠内吹付 施工規模：100m2以上 250m2未満		m2	100			第 9号表	
計							
単価		m2					

・ラス張工
枠内吹付 施工規模：100m2以上 250m2未満

第 9号表

金 円 1 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吹付枠工 (ラス張工) 法面清掃、ラス、アンカーピン	m2	1			1 市場単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数：週休2日補正]	X				
[加算率：S] 100m2以上 250m2未満	%				
補正後市場単価	m2	1			2
計 (合計金額対象外を除く)					

1, #等:諸経費等対象額

施工規模=100m2以上 250m2未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 吹付区分=枠内吹付, 遠隔地割増=無

T O O O 5

鉄筋加工・組立工

第 10号表

金 円		1000 kg 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
法面工	人				1
普通作業員	人				1
異形棒鋼 SD295A D10	t	1.17			
諸雑費 労務費対象	%				
計					
単価	kg				

T O O O 6 組立枠設置工					
第 11号表					
金 円 100 個 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
法面工					1
	人				
ガッテンダーA型 L=400 H=90 W=280					
	個	100			
諸雑費 労務費対象					
	%				
計					
単価					
	個				

T O O O 7 交点アンカー打設工 第 12号表					
金 円 100 本 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
法面工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
アンカーピン φ16 長400mm	本	100			
諸雑費 労務費対象					
	%				
計					
単価					
	本				

T 0 0 0 8 砕吹付工					
第 13号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
法面工	人				1
特殊作業員	人				1
普通作業員	人				1
普通セメント 袋物	t	5.586			
コンクリート用砂	m3	16.49			
NAF-6	kg	13.3			
モルタル吹付機運転	日				T0009

第 14号表

1, #等:諸経費等対象額

T O O O 8					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ホイールローダ 運転					T0011
	日				第 15号表
諸雑費 労務費対象					
	%				
計					
単価					
	m3				

T O O O 9モルタル吹付機運転					
第 14号表					
金 円 1 日 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
モルタルコンクリート吹付機 運転 湿式 0.8-1.2m ³ /h 空気量10-17m ³ /分	日				
計					

T O O 1 1		ホイールローダ 運転				第 15号表	
金 円		1 日 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
ホイールローダ 運転 山積0.34m3 排出ガス対策型		日					
計							

T O O I O		NAF-6モルタル吹付工 t=8cm				第 16号表	
金 円		100 m2 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 モルタル吹付工 厚8cm		m2	100			第 17号表	
NAF-6		kg	10.64				
計							
単価		m2					

・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 モルタル吹付工 厚8cm					
第 17号表					
金	円	1 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
法面工（モルタル吹付工） 厚8cm		m2	1		1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
[補正係数：週休2日補正]		X			
[加算率：S] 100m2未満		%			
[補正係数：K2] 枠内吹付の場合		X			
補正後市場単価		m2	1		2
計（合計金額対象外を除く）					

1, #等：諸経費等対象額

作業区分・規格仕様=モルタル吹付工 厚8cm, 施工規模=100m2未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 吹付区分=枠内吹付工, 遠隔地割増=無

MOO18					
鉄筋挿入工 SD工法（無足場）					
第 18号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
削孔工 φ90mm二重管削孔 礫質土1.85m軟岩0.90m	本	42			T0012
銅材挿入工 2.0m<L≤3.0m	本	42			T0013
注入打設工	m3	3.36			T0014
頭部締付工	本	42			T0015
ワイヤーセット工	回	5			T0016
削孔機械据付・撤去工 (主に人力による)	本	1			T0018
鉄筋挿入工（材料費） SD345 D19 L=3.0m メッキ	式	1			T0019
計					

T O O 1 2					
金 円 100 本 当 り 削孔工 $\phi 90\text{mm}$ 二重管削孔 礫質土1.85m軟岩0.90m 第 19号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1 2
法面工	人				1 2
特殊作業員	人				1 2
普通作業員	人				1 2
削孔機械損料 SD3型6種	日				2
粉塵対策装置 SD3型6種	日				2
空気圧縮機 運転 吐出量 10.5-11m ³ /分 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				2
発動発電機 運転 ディーゼルエンジン駆動 25kVA 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				2

T O O 1 2					
第 19号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
削孔ツールス損耗費 SDダウンザーホールハンマー	台	0.28			2
削孔ツールス損耗費 SDインナーロッド	本	3.57			2
削孔ツールス損耗費 SDハンマービット (二重管用)	個	2.66			2
削孔ツールス損耗費 SDリングビット	個	2.93			2
削孔ツールス損耗費 SDドリルパイプ	本	3.11			2
諸雑費 労務費対象	%				2
諸雑費 施工規模補正 労務費・機械経費対象	%				
計					

T O O 1 2					
第 19号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	本				

T O O 1 3					
鋼材挿入工 2.0m<L≤3.0m					
第 20号表					
金 円 100 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1 2
	人				
法面工					1 2
	人				
特殊作業員					1 2
	人				
諸雑費 労務費対象					2
	%				
諸雑費 施工規模補正 労務費・機械経費対象					
	%				
計					
単価					
	本				

T O O 1 4 注入打設工					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1 2
法面工	人				1 2
特殊作業員	人				1 2
普通作業員	人				1 2
諸雑費 労務費対象	%				2
普通セメント 袋物	t	1. 2 3			2
高性能減水剤(非AE)(標準型) シーカアセムFLC400	式	1 2. 3			2
諸雑費 施工規模補正 労務費・材料費対象	%				

1, #等: 諸経費等対象額

T O O 1 4					
第 21号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

T O O 1 5 頭部締付工					
金 円 100 本 当 り 第 22号表					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
法面工	人				1
普通作業員	人				1
諸雑費 労務費対象	%				2
諸雑費 施工規模補正 労務費対象	%				
計					
単価	本				

T O O 1 6		ワイヤーセット工				第 23号表	
金 円		10 回 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役							1
		人					
法面工							1
		人					
普通作業員							1
		人					
諸雑費 労務費対象							2
		%					
諸雑費 施工規模補正 労務費対象							
		%					
計							
単価							
		回					

T O O 1 8

削孔機械据付・撤去工
(主に人力による)

第 24号表

金 円 10 本 当り

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
法面工	人				1
特殊作業員	人				1
諸雑費 労務費対象	%				2
計					
単価	本				

T O O 1 9					
鉄筋挿入工（材料費） SD345 D19 L=3.0m メッキ					
第 25号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
異形棒銅ロックボルト	式	3			
キャップ付きナット D19用（めっき付）	式	1			
溝付角座金-Z 150×150×9(めっき付き)	式	1			
スパーサー D19用（電気めっき）	式	2			
カップラー D19用（めっき付）	式	1			
計					

MOO O 2					
もたれ式擁壁					
第 26号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート (場所打擁壁)	m 3	2 7			SP 2号表
型枠	m 2	5 5			SP 3号表
均しコンクリート	m 3	1. 3			SP 4号表
同上型枠	m 2	1. 9			SP 5号表
排水管 硬質塩化ビニル管 VP100	m	8. 6			
足場工 単管 安全ネットあり	掛m 2	5 1			第 27号表
計					

<div> <div>足場工 単管 安全ネットあり</div> <div>第 27号表</div> </div>					
金	円	100 掛m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
ラフテレーンクレーン オペレータ付き 油圧伸縮ジブ型25t吊					1
	日				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	掛m2				

1, #等:諸経費等対象額

足場区分=単管, 安全ネット区分=あり, 職種選択=普通作業員

MOO19埋戻し					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
埋戻し		m3	10		SP 7号表
人力積込		m3	11.1		SP 8号表
計					

M O O O 4 (A) 現場打側溝					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート	m 3	2. 3			SP 9号表
型枠	m 2	23			SP 10号表
均しコンクリート	m 3	0. 7			SP 4号表
同上型枠	m 2	2			SP 5号表
コンクリート蓋 C1-B300	枚	20			M0005 第 30号表
計					

MO005

コンクリート蓋
C1-B300

第 30号表

金 円 1 枚 当り

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート	m3	0.02			SP 11号表
型枠	m2	0.2			SP 10号表
・鉄筋工 規格・径:SD345 D13 作業:一般作業 施工規模:10t未満	t	0.003			第 31号表
計					

・鉄筋工
規格・径:SD345 D13 作業:一般作業 施工規模:10t未満

第 31号表

金 円 1 t 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 SD345 D13	t	1.03			
鉄筋工 (鉄筋加工・組立) 一般構造物	t	1			1 市場単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数:週休2日補正]	X				
[加算率:S] 10t未満	%				
補正後市場単価	t	1			
計 (合計金額対象外を除く)					

1, #等:諸経費等対象額

規格区分=SD345 D13, 作業区分=一般作業、一般構造物 (切梁無し), 施工規模=10t未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 夜間作業の補正=無, 太径鉄筋量=10%未満

M O O O 6 (B) 現場打側溝					
第 32号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート	m 3	2. 1			SP 9号表
型枠	m 2	21			SP 10号表
均しコンクリート	m 3	0. 7			SP 4号表
同上型枠	m 2	2			SP 5号表
コンクリート蓋 C1-B300	枚	20			M0005 第 30号表
間詰コンクリート	m 3	0. 8			SP 12号表
計					

構造物とりこわし

第 33号表

金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
構造物とりこわし工（無筋構造物） 昼間単価 制約無 人力 機労		m3	1		
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
補正後標準単価		m3	1		
計（合計金額対象外は除く）					

標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕

1

1, #等:諸経費等対象額

構造物区分=無筋構造物, 工法区分=人力施工, 時間の制約=無し, 作業時間=昼間

MOOO7					
無筋コンクリート殻運搬・処分					
第 34号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
殻運搬		m3	100		
処分費 Co無筋		m3	100		
計					

構造物とりこわし

第 35号表

金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
構造物とりこわし工（鉄筋構造物） 昼間単価 制約無 人力 機労		m3	1		
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
補正後標準単価		m3	1		
計（合計金額対象外は除く）					

標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕

1

1, #等:諸経費等対象額

構造物区分=鉄筋構造物, 工法区分=人力施工, 時間の制約=無し, 作業時間=昼間

M O O O 8					
有筋コンクリート運搬・処分					
第 36号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
殻運搬		m3	100		
処分費 Co有筋		m3	100		
計					

M O O O 9					
濁水運搬・処分					
第 37号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
トラック運搬 (D I D区間あり) 運搬距離：21.4 km以下		台	1		
処分費 汚泥		m3	0.1		
計					

トラック運搬 (D I D区間あり) 運搬距離：21. 4 km以下						第 38号表
金 円 1 台 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 2 t積		時間				
諸 雑 費		式	1			
計						

M O O 1 0 仮設道路工					
第 39号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
大型土のう設置・撤去					M0011
	袋	16			第 40号表
コルゲートパイプ					
	m	7			SP 17号表
砂利路盤工（機械）（敷均し（人力）） 敷均し 敷均し厚0.1m 舗装面仕上げ無し					
	m ²	12			第 43号表
砂利路盤工（機械）（締固め）					
	m ²	12			第 44号表
路体盛土					M0013
	m ³	28			第 45号表
掘削					
	m ³	28			SP 19号表
敷鉄板					M0016
	式	1			第 46号表
計					

MOO11 大型土のう設置・撤去					
金 円 10 袋当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
大型土のう製作・設置 作業半径5m以下 - 3m以上から2m以下	袋	10			第 41号表
大型土のう撤去 作業半径6m以下 - 3m以上から2m以下	袋	10			第 42号表
残土運搬・処分	m3	10			M0001 第 1号表
計					

大型土のう製作・設置 作業半径5m以下 - 3m以上から2m以下					
第 41号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
大型土のう袋 土砂 1.0m ³ 用					
	袋	10			
土砂 購入土 (山土)					
	m ³	10			
バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・後方超小旋回・超低騒音 (山積0.45 (平積0.35)m ³) 排出ガス対策型 (2014年規制)					
	日				
諸雑費					
	%				
計					

第 41号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
単価	袋				

大型土のう撤去 作業半径6m以下 - 3m以上から2m以下					
第 42号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
バックホウ 運転 クローラ型クレーン付・超低騒音型・山積0.8(平積0.6)m ³ ・2.9t吊 排出ガス対策型(2014年規制)					
	日				
諸雑費					
	%				
計					
単価					
	袋				

砂利路盤工（機械）（敷均し（人力））
敷均し 敷均し厚0.1m 舗装面仕上げ無し

第 43号表

金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m3	10.6			
計					
単価	m2				

1, #等:諸経費等対象額

作業内容=敷均し, 舗設材の種類=再生クラッシャーラン, 敷砂利仕上り厚=0.1m, 舗装面仕上げ=舗装面仕上げ無し

砂利路盤工（機械）（締固め）					
第 44号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
振動ローラ 運転 搭乗・コンバインド式 3 - 4 t 排出ガス対策型（第3次基準値）	日				
計					
単価	m2				

M O O 1 3					
路体盛土					
第 45号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
路体 (築堤) 盛土		m3	100		
路体材 山土		m3	133		
計					

MOO16 敷鉄板					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	42			第 47号表
敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊）	m2	42			第 48号表
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=107日	枚	9			第 49号表
計					

敷鉄板設置工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 第 47号表					
金	円	100 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）					1
	日				
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	m2				

敷鉄板撤去工 バックホウ（クローラ型クレーン付き 山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 第 48号表					
金	円	100 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
バックホウ 運転 バックホウ（クローラ型クレーン付・山積0.8（平積0.6）m3・2.9t吊） 排出ガス対策型（2014年規制）					1
	日				
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	m2				

敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=107日					
第 49号表					
金	円	1 枚 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
敷鉄板賃料 22*1524*3048 日数=107日		枚・日			
整備費 22*1524*3048		枚			
諸雑費		式	1		
計					

モルタル吹付工 吹付厚：5cm					
第 50号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通セメント 袋物	t	2.67			
コンクリート用砂	m3	7.87			
空気圧縮機 運転 吐出量 10.5-11m3/分 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				1
モルタルコンクリート吹付機 運転 湿式 0.8-1.2m3/h 空気量10-19m3/分	時間				1
ベルトコンベヤ(ポータブル) [モータ駆動] ベルト幅350mm機長7m	日				1
発動発電機 運転 ディーゼルエンジン駆動 45kVA 排出ガス対策型(第3次基準値)	日				1
試験測定機器 300kg	日				1
小型渦巻ポンプ [呼水・片吸込・モータ駆動型] 口径φ50mm全揚程10m	日				1

1, #等: 諸経費等対象額

吹付厚=5cm

第 50号表

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
法面工	人				1
特殊作業員	人				1
普通作業員	人				1
諸 雑 費	%				
計					
単価	m ²				

1, #等:諸経費等対象額

[illegible]

輸送費（仮設材）
製品長：12m以内 運搬距離：10kmまで 計上方法：往復計上

第 52号表

金 円 1 t 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仮設材輸送運賃料金 10km以下 製品長12m以内	t	1			1
積卸し費 計上する（敷鉄板 積込・取卸）	t	1			
計					

1, #等:諸経費等対象額

運搬距離=10kmまで、 製品長=12m以内、 計上方法=往復計上、 積卸し区分=計上する（敷鉄板 積込・取卸）、 冬季割増率：F1=なし、 深夜早朝割増率：F2=なし

MOO15

準備費

第 53号表

金 円		1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
既存ハウス解体工事	式	1			T0001
					第 54号表
ハウス設置	式	1			T0002
					第 55号表
庇部分撤去工	式	1			T0003
					第 56号表
計					

T O O O 1

既存ハウス解体工事

第 54号表

金	円	1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員					
計	人				

T O O O 2

ハウス設置

第 55号表

金 円 1 式 当り

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
計					

T O O 3 底部分撤去工					
第 56号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
底部分撤去工 解体撤去	m	7.3			T0020 第 57号表
底部分撤去工 解体撤去	m	6.7			T0020 第 57号表
ポンプ小屋底撤去工事 解体撤去	m	2			T0021 第 58号表
雨樋撤去工事 解体撤去	式	1			T0022 第 59号表
計					

T O O 2 0

底部分撤去工
解体撤去

第 57号表

金 円 1 m 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
計					

T O O 2 1

ポンプ小屋底撤去工事
解体撤去

第 58号表

金 円 1 m 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
計					

T O O 2 2

雨樋撤去工事
解体撤去

第 59号表

金 円 1 式 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
計					

M O O 2 1

技術管理費
見積

第 60号表

金 円 1 式 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
確認試験工					T0017
	本	3			第 61号表
計					

T O O 1 7

確認試験工

第 61号表

金 円 10 本 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
法面工					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
諸雑費					2
	%				
諸雑費 施工規模補正					
	%				
計					
単価					
	本				

1, #等:諸経費等対象額

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
掘削	土質＝土砂（レキ質土）， 施工方法＝現場制約あり 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 1号表
コンクリート（場所打擁壁）	生コンクリート規格＝コンクリート規格 選択， 養生工の種類＝一般養生， 圧送管延長距離区分＝延長無し &コンクリート規格＝18 - 8 - 40 - BB W/C 60%以下， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 2号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠， 構造物の種類＝鉄筋・無筋構造物 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 3号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物， 打設工法＝人力打設， コンクリート規格＝コンクリート規格 選択， 養生工の種類＝一般養生， 現場内小運搬の有無＝有り &コンクリート規格＝18 - 8 - 25（20） - BB， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 4号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠， 構造物の種類＝均しコンクリート 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 5号表
床掘り	土質＝土砂（レキ質土）， 施工方法＝現場制約あり 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 6号表
埋戻し	施工方法＝現場制約あり， 土質＝土砂（レキ質土）， 締固めの有無＝有り 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 7号表
人力横込	土質等区分＝土砂（レキ質土） 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 8号表
コンクリート	構造物種別＝小型構造物， 打設工法＝人力打設， コンクリート規格＝コンクリート規格 選択， 養生工の種類＝一般養生， 現場内	SP 9号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
コンクリート	小運搬の有無＝有り &コンクリート規格＝18 - 8 - 25 (20) - BB W/C 60%以下, 職種区分(既定値: 普通作業員)＝普通作業員	SP 9号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠, 構造物の種類＝小型構造物 職種区分(既定値: 普通作業員)＝普通作業員	SP 10号表
コンクリート	構造物種別＝小型構造物, 打設工法＝人力打設, コンクリート規格＝コンクリート規格 選択, 養生工の種類＝一般養生, 現場内小運搬の有無＝有り &コンクリート規格＝24 - 8 - 25 (20) - BB W/C 55%以下, 職種区分(既定値: 普通作業員)＝普通作業員	SP 11号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物, 打設工法＝人力打設, コンクリート規格＝コンクリート規格 選択, 養生工の種類＝一般養生, 現場内小運搬の有無＝有り &コンクリート規格＝18 - 8 - 25 (20) - BB W/C 60%以下, 職種区分(既定値: 普通作業員)＝普通作業員	SP 12号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 積込工法区分＝機械積込, D I D区間の有無＝有り, 運搬距離(km)＝23.2km以下	SP 13号表
殻運搬	殻発生作業＝コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 積込工法区分＝機械積込, D I D区間の有無＝無し, 運搬距離(km)＝10.9km以下	SP 14号表
舗装版切断	舗装版種別＝コンクリート舗装版, コンクリート舗装版厚＝15cmを超え30cm以下 職種区分(既定値: 普通作業員)＝普通作業員	SP 15号表
舗装版切断	舗装版種別＝コンクリート舗装版, コンクリート舗装版厚＝15cm以下 職種区分(既定値: 普通作業員)＝普通作業員	SP 16号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表		
名 称	内 容	
コルゲートパイプ	作業区分＝据付・撤去，規格＝フランジ型，パイプ径＝８００mm以上１，２００mm以下 &コルゲートパイプ，＊損料率（補正值入力）＝２０％， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 17号表
路体（築堤）盛土	施工幅員＝２．５m以上４．０m未満 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 18号表
掘削	土質＝土砂（砂・砂質土），施工方法＝上記以外（小規模），施工数量＝標準	SP 19号表

数量計算表									
測点 中間点 距離(m)			コメント			測点間距離			20 m
			E 20 排水工 - 床掘			D 10 排水工 - 埋戻し			E 10 擁壁工 - 掘削
			数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量	平均値	立積 (0 6)	数 量 平均値 立積 (0 6)
0	-12.31	0.00	0.90			0.40			0.00
0	-4.15	8.16	0.90	0.900	7.340	0.40	0.400	3.260	0.00
0	-4.15	0.00	0.60	0.750		0.30	0.350		2.00 1.000
0	+0.00	4.15	0.60	0.600	2.490	0.30	0.300	1.250	2.00 2.000 8.300
0	+6.17	6.17	0.10	0.350	2.160	0.10	0.200	1.230	2.50 2.250 13.880
0	+14.53	8.36	0.10	0.100	0.840	0.10	0.100	0.840	1.60 2.050 17.140
合	計	26.84		(E20)	12.830		(D10)	6.580	(E10) 39.320

延長計算表









数量計算名称	コード	起 点 測 点 中間点	終 点 測 点 中間点	数 量(m)
施工延長 測点間距離 20 m	L (04)	0 -12.31	1 +1.17	33.48
合 計				33.48

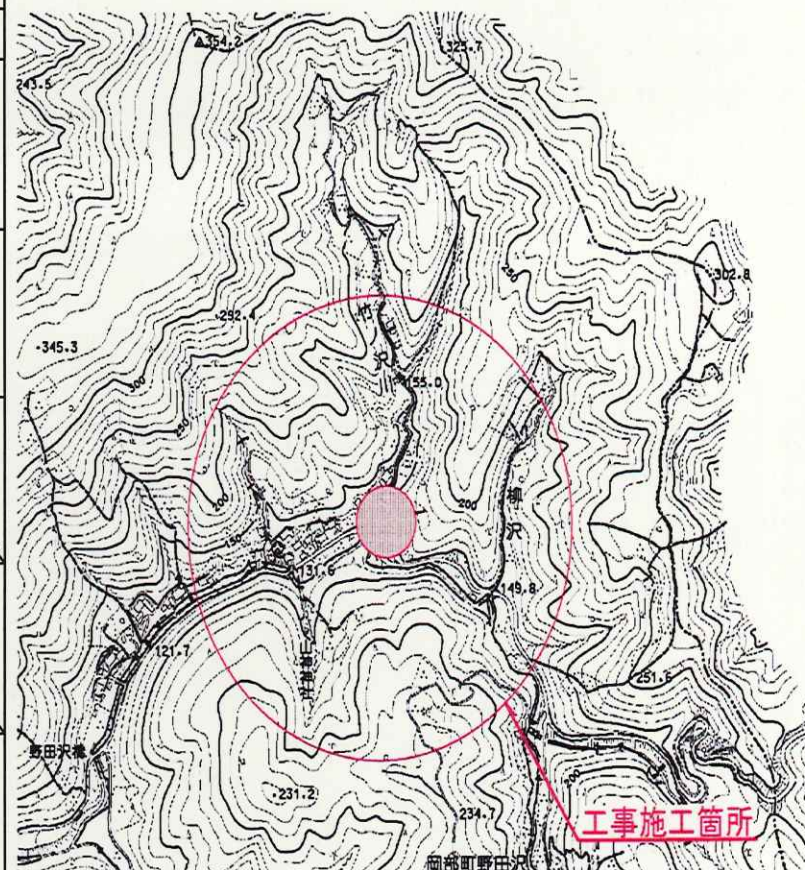
数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
土のう内土量	K 1 0 (0 6)	= 16 * 1.33 = 21.280	
路体盛土	K 2 0 (0 6)	= 28.17 = 28.170	

数量調整表			数量調整表優先
名 称	コード	計 算 式	
残土	Z 1 0 (0 2)	<div>= (E10 * 0.95 - D10) + E20 * 0.95 + K10 * 0.95 + K20 * 0.9</div> <div>= (39.32 * 0.95 - 6.58) + 12.83 * 0.95 + 21.28 * 0.95 + 28.17 * 0.9</div> <div>= 88.530</div>	

地下埋設物調書

(令和7年度(市単)岡部町野田沢地内(寺替戸)治山工事)

埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				上水道課
ガス管	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				東海ガス(株)
大井川広域水道企業団	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				
大井川土地改良区	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				
N T T ケーブル	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				NDS(株)
中部電力ケーブル	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				中部電力パワーグリッド(株)
下水道管	地下埋設物管理図により無いことを確認した。				下水道課



障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮 の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。

個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。

なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 休工日 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された日（巡回パトロール・保守点検等、現場管理上必要な作業のみを行う場合は休工日に含む。）をいう。
- (3) 現場閉所率 対象期間における休工日の割合（休工日数／対象期間日数）を百分率で表示したものをいう。
- (4) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が２８．５％に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (5) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が２８．５％以上の状態をいう。

（費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに４週８休以上の休工日取得計画表を監督員に提出しこれに基づき施工を行う。
- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更した休工日取得計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、休工日及び現場閉所率について確認を行う。なお、４週８休以上の休工日が確保できなかった場合には、静岡県週休２日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上

による減額変更契約を行うものとする。

(工期設定の条件)

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
(3) 地域の事情 () 日
(4) 自然条件 () 日
(5) その他 () 日